

# たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

## 地域医療研修を終えて

### 「病気」だけでなく「患者さん」を診る医師

水島協同病院2年次初期研修医 増田 和輝

こんにちは、水島協同病院の2年次初期研修医の増田和輝です。玉島協同病院では地域医療研修で8月から約1か月間お世話になり、主に訪問診療、訪問看護、通所リハビリテーションなどに同行させていただきました。そこで地域医療における外来診療、入院診療、訪問診療の流れ、つまり包括的に患者さんの人生と向き合う医療を学ぶことができました。

私は今まで、ついつい患者さんの病気のことだけを考えてしまいがちでしたが、患者さんは実際に地域で生活しており、様々な事情を抱えていらっしゃいます。「病気」が改善したからもう大丈夫、ではありません。「病気」だけではなく、生活や考え方などの「患者さん」の人生そのものと向き合う医療をしなければならない。医師としての姿勢を学ばせていただいた1か月間でした。



訪問診療先にて(右手前が筆者)

感染対策のため病棟を実際に見ていただけないのは残念でしたが、少しでも看護の仕事を体験しました。

まずはガウンや手袋などの感染防護服の装着方法から始まり、手洗いチェックや血圧測定、注射シリンジでの薬液吸い上げ、AEDの使い方、ストレッチャーによる移送方法などを学び、皆さん意欲的に取り組んでくれ、「貴重な体験ができてよかったです」「看護師になりたいという気持ちが増しました」という感想をいただきました。



AEDを実践する高校生

看護師を目指す高校生を対象に、半日の看護体験を実施しました。

でもうことができて良かったです。ニュースではコロナ禍における過酷な現場の報道がありましたが、看護師を志望する生徒さんは増えていること

で、困っている人がいますが、困っている人の役に立てる素晴らしい仕事もあります。看護師は大変な仕事になりました。

(2) 病棟看護師  
石原 康裕

## 将来の夢への一步

## 情報セキュリティの向上目指して

8月23日、組合学術運動交流集会が行われました。

当院からは、院内システムセキュリティに関するアンケート

を報告しました。

組合学術運動交流集会では、他院の取り組みも発表され、

多様化するセキュリティ脅威に対抗すべく、今後も定期的な情報配信などで情報セキュリティの向上を図っています。

セキュリティ攻撃が急増しており、被害を未然に防ぐために「情報セキュリティ対策」が求められています。今回、当院でシステム利用に関する職員の意識調査と理解度テストを実施しました。調査では職員の情報セキュリティ知識が一定程度あることが分かり、テスト解説などで意識付けを図ることもできました。

新たな機会となりました。

セキュリティ知識が一定程度あることが分かり、テスト解説などで意識付けを図ることもできました。

多様化するセキュリティ脅威に対抗すべく、今後も定期的な情報配信などで情報セキュリティの向上を図っています。

### 患者さんに合わせたケアを

8月9日に玉島歯科診療所の職員による口腔学習会が開催され、多くの職員が参加しました。

口腔ケアの学習会に参加して、口腔ケアは奥が深く、実際にみてないと分からぬところがたくさんあると思いました。口腔ケアでは、寝つきの患者さんに対することも多く、実際にケアをどのようにすれば良いか迷うことが多いました。舌苔がある患者さんは、1日1回で、無理をせずにゆっくりと取っていくのが良いことがあります。ブラシで一度に取るのはなく、1日1回で、無理をせずにゆっくりと取っていくのが良いことや、なかなか口を開くことができない患者さんがいたら、口の端を持つて引っ張ると口が開きやすくなるなど、口腔ケアがやりやすくな

るなります。口腔ケアは、患者さんは、患者さんによってやり方があり、方法もたくさんあるので、少しだけでも口腔ケアがしやすくなるコツが分かって勉強になりました。自分が知りたいことが学習会では多く学べたので良かったです。

(2) 病棟看護師  
嶺 杏菜

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません

玉島協同病院は24時間急患対応をしています

# みんなで「社会保障」について語ろう

当院では社会保障についての職員学習を継続しています。

題材となる「社会保障入門テキスト」を活用し、各職場では2週間ごとにテーマを設定し、一言コメントや感想文を記入する方法と、毎週水曜日のお昼休みに2階のラウンジに集まってディスカッションを行う方法の2つで進めています。

これまで「医療」「介護」「年金」「障害」「生活保護」「子育て支援」「働き方」のテーマで実施し、今後は、「ジェンダー平等」「平和」のテーマで継続する予定です。毎週ニュースも発行し、寄せられた感想や、ディスカッションの様子など院内へお知らせしています。

医療や介護は業務として直接的な関わりがあるため、話がしやすい反面、

年金や障害など分かりづらい制度や見えにくい部分があり、実感しづらいことや、世代間によって受け止めが違うなどの声があがっています。また生活保護では実際に基準に当てはめ、計算された保護基準での生活を想像しながら意見交換も行いました。

ディスカッションでは、コロナ禍で対面での議論を行うことができておらず、少人数でも久しぶりに多職種、様々な世代で議論することで発見されるとが多いことを改めて実感しています。その場で結論ができることはあります。私たちが日常生活を通じて、どのような視点をもつ必要があるのか、社会や政治など興味を持つておくこと

あるのか、社会や政治など興味を持つておくこと

の重要性などを学んでいます。労働組合にも協力してもらい、お菓子のお土産も提供してもらいました。がら、楽しく学んでいます。

(事務長 青木 弘人)



ディスカッションの様子



玉島協同病院はカルテを開示しています

## 加集万里子のお料理教室

シリーズ 177



買い物の材料でボリュームのある煮物になります。かにかまからもだしが出でじゃがいもや厚揚げにしみるので、美味しい煮物になります。

### 材料 (2人分)

かにかま	5~6本	砂糖	大さじ1
じゃがいも	小1~2個	しょうゆ	大さじ1
厚揚げ	小2枚	みりん	大さじ1
卵	2個	水+だしの素	小さじ1~1カップ
青ネギ	かえんどう		

### 作り方

- 厚揚げは1cmの厚さ、じゃがいもは半分に割り1cmの厚さに切る。かにかまは2~3等分にさいておく。青ネギかえんどうは斜め細切り。
- 調味料とだし汁を合わせ、じゃがいもから煮ていく。竹串がすっと入るくらいになったら、厚揚げ、かにかま、えんどうを加える。1~2分煮たら溶き卵を中心からぐるりと流し、好みの固さまで煮る。

ご飯にかけて丂にしてもよいです。  
ちくわやさつま揚げでも美味しくできます。

## 戦争はどうやって起ころるの?

9月16日に平和をテーマにした全体学習が行われました。

今回の平和学習は沖縄

した。

「戦争のつくりかた」は、

2004年に作られた絵

デオ鑑賞を行いました。「戦争のつくりかた」のビデオ鑑賞を行いました。

沖縄には、那覇軍港や普天間基地など未だに多くの軍基地が存在しています。市民は学校上空での飛行禁止を求めている

学校に米軍機の一部が落下する事故やヘリが墜落する事故が起こった事にとても恐ろしいと感じま

たちは78年、直接には戦争を経験していない国で生きてきましたが、今後

ちょっととした大人たちの都合や発言で戦争がはじまるかもしれないという

言葉がとても印象に残りました。



学習会の様子

地域連携室 日笠 未久

普段の生活で戦争について深く考える機会があまりありませんが、このような学習会を通して平和のありがたみを改めて感じることができました。